

令和4年度 兵庫県公立学校 教員募集

ひょうごの先生になろう



Hyogo Prefectural Board of Education

兵庫県教育委員会



© 兵庫県 2007

ひょうごの先

小学校時代の恩師のように

小学校時代の担任の先生のような子どもたち一人一人を大切にできる教師にあこがれたからです。

クラスの心がひとつに

音楽会で、はじめは演奏がバラバラで、どのように指導していけばいいのか戸惑いました。しかし、毎日友達同士で教え合いながら練習を積み重ねるうちに、できなかった子どもも上手になっていき、クラス全体の心が一つになっていくのを肌で感じました。本番では最高の演奏ができ、笑顔で壇上から降りてくる子どもたちを見て胸が熱くなりました。

多くの「はじめて」に出会う場所

子どもたちの様子を間近で見ようになり、子どもたちは毎日のように「はじめての経験」をしていることに気づきました。そんな「はじめての経験」を繰り返し、自分の壁をいくつも乗り越えていく子どもたちの姿をそばで見守れる素晴らしい仕事です。ぜひ一緒に子どもたちの成長を支えていきましょう！

生まれ育った兵庫で恩返しがしたい

自分自身が兵庫県で育ち、小学校、中学校、高等学校で出会った先生方のようになりたいと考えたのがきっかけです。子どものころに抱いた漠然とした夢が年々明確な目標になっていき、何とせよ叶えようと頑張りました。

生徒の日々の成長に感動

生徒と向き合うなかで、生徒の変化や成長が見られることに感動します。教員の仕事は毎日新しい発見や学びがあると感じます。

自信をもって頑張りましょう

毎日いろんなことが起きる学校現場では、楽しいことも難しいこともたくさんあります。困ったときは周りの先生方が味方になってくれます。今、教員を目指している皆さんは、「こんな先生になりたい!」という理想の教師像をイメージしながら、自信をもって頑張ってください。

「食」の大切さを伝えたい

「食べることが自分の心も体も作っている」ということを、私が生まれ育った故郷の子どもたちに伝えたくて、兵庫県の栄養教諭になろうと思いました。

子どもの魅力を引き出す授業

私が行った給食指導や授業では、子どもたちがクイズや質問に生き生きと答えたり、みんなが知らないことを発言したりしました。担任の先生からは、「普段は見えなかった子どもの輝きを見つけたよ」と教えていただきました。食という学びの中で、普段見ることができない子どもたちの魅力を引き出せるを感じ、とてもうれしかったです。

子どもに寄り添いながら

子どもたちの成長に寄り添いながら、私自身も学ばせてもらうことがたくさんあります。子どもたちのきらきら輝く瞳とともに、一緒に学んでいきましょう！

昨年度採用された先輩から



三田市立三田小学校
教諭 片山 実優
令和2年採用



高砂市立荒井中学校
教諭 井之上 侑雅
令和2年採用



淡路市立志筑小学校
栄養教諭 上野 美紀
令和2年採用

生になろう

「教育は人なり」優れた素養と資質能力を備えた魅力ある人材、様々な経験や背景を持っている人材を積極的に採用しています。

※本パンフレットに記載の勤務校は、いずれも令和3年3月31日現在

障害者特別選考で採用された先輩から



県立神戸聴覚特別支援学校
教諭 山中 勇人
令和2年採用

子どもの可能性を広げるために

これまで会社や福祉施設で働いたり、世界一周したりした社会人経験を活かし、子どもが「やりたい」と思う仕事に対して「できる」よう支援し、子どもの可能性を広げたいと思い、教員を目指しました。障害があっても、一人の人間として、楽しいことも含めて喜怒哀楽のある学校生活が送れるようにしていきたいです。

障害を言い訳にしない

障害がありながらも、健常者と分け隔てなく仕事ができるように、障害があることを言い訳にしないことです。大事なのは、合理的配慮があった上で、自分でできる、自分でやろうと思う気持ちを持って、挑戦することだと思います。やはり人がいてこそその合理的配慮なので、感謝の気持ちは忘れずに、自分でできることを考えながら仕事に取り組んでいます。

常にステップアップを

「障害があるから自分はここまでしかできない」ではなく「自分でできることを少しずつ広げていく」ことが大切です。教員はチームとして動くことを意識しながら、未来ある子どもたちを導いていきましょう。そしてユニバーサルデザインとして「分かる授業づくり」をしてください。

社会人経験を経て採用された先輩から



県立のじぎく特別支援学校
教諭 本木 信司
平成22年採用

教員を目指したきっかけ

数学の力を通して子どもたちへ考える楽しさを育む中で、子どもたちの自らの生活や今後自分に関わる人たちの生活を豊かにする力を育てたいと思ったのが転職のきっかけです。

社会人経験で得た強み

以前の仕事では、大きなものを組織の中で作り上げていくために必要な「協力・調整・コミュニケーション」の姿勢と、物事を順序だてて考えていくということを学びました。この考え方を子どもたちにも伝えていきたいと思っています。

子どもの姿に感動

学習発表会では、子どもたちが一生懸命取り組み、保護者からのたくさんの高評価をいただいたことに感動しました。子どもたちが日頃の学習を伝えようと練習を重ね、成功させる姿には感動させられました。

兵庫県が求める教員の素養

- 教育に対する情熱・使命感をもち、児童生徒に愛情をもって接することができる。
- 教養、社会性、コミュニケーション力、想像力等の総合的な人間性を備えている。
- 高い倫理観と規範意識をもち、自らの人権感覚を高めることができる。
- 児童生徒、保護者や地域の方々と公正・公平な立場で対応することができる。
- 常に学び続ける姿勢をもち、新たな課題へ挑戦することができる。



ひょうごがめざす教育

第3期「ひょうご教育創造プラン」に基づく
兵庫らしい教育を展開し、次代を担う人づくりに
に全力で取り組んでいきます。



自然体験(小)



トライ・やるウィーク(中)



インターンシップ(高)



学習成果発表



交流及び共同学習



学校行事



ボランティア活動



特色ある教育活動



職員研修



地域人材の活用



授業風景



特別支援教育の充実



理数教育



安全教育



食育



国際教育

第3期「ひょうご教育創造プラン」 基本方針

- 1 「生きる力」を育む教育の推進
- 2 子どもたちの学びを支える環境の充実
- 3 人生100年を通じた学びの推進



【第3期
「ひょうご教育創造プラン」
について詳しくはこちら】

キャリアステージに応じた 資質能力の向上

兵庫県教育委員会は、「兵庫県教員資質向上指標」とその指標を踏まえた「兵庫県教職員研修計画」を定めています。



【指標について
詳しくはこちら】



【研修計画について詳しくは
こちら】

昨年度採用された先輩から

第1期 (採用～ 5年目)

初任者研修、
2年次研修、
3年次研修、
5年次相当研修
等

同期採用の仲間とともに

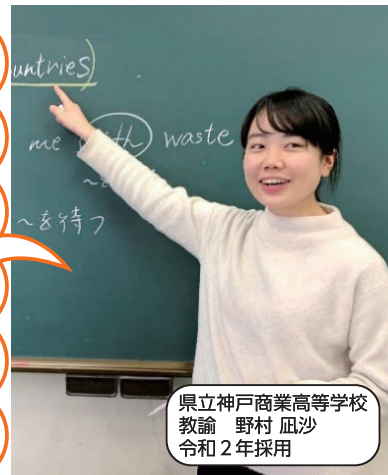
初任者研修では、教員としての基本的な教訓を学んでいます。同期の仲間と勤務校でのことや教科指導のこと、悩みなどを語り合うことができますのも魅力の一つです。

先輩教員の言動が自分を成長させてくれる

先輩方から学んでいることは、生徒への対応力です。生徒に学ぶ楽しさを伝えるために、卒業後の進路のために、生徒の人間としての成長のために、妥協することなく全力で対応されている姿を見て、私自身も丁寧な生徒対応を心がけています。

生徒とともに成長していきたい

私は今後、挨拶や教科指導、生徒対応など、教員としてすべき当たり前の業務を初心の気持ちを忘れず、丁寧に行う教員になりたいです。そんな教員になるために自分自身が日々成長していくことで、生徒に何か大切なことを伝えていけたらと思います。



県立神戸商業高等学校
教諭 野村 凪沙
令和2年採用

第2期 (6年目～ 20年目)

中堅教諭等
資質向上研修、
15年次相当研修
等



たつの市立新宮中学校
教諭 鍛冶本 好輝
平成22年採用

中堅教員から

ミドルリーダーとして取り組んでいること

同僚のクラス担任が新任2年目の先生のため、モデルケースになるよう常に先を見据えた行動やクラス経営を心がけています。生徒会を担当されている若手の先生から相談されたとき、その先生の良いところを大切にしながら助言するように心がけています。

初任の頃との違い

初任の頃はとにかく先輩からたくさんのことを学び、試行錯誤の日々でしたが、現在は研修や先輩方の助言から自分も取り入れたいと思うことを、自分なりにアレンジして実践しています。

教員を目指している人へメッセージ

これからの時代を生きる子どもたちに何を「教え(伝え)」、「どう「育んでいく」のかをテーマに創意工夫を重ね、これから教員を目指される皆さんとともに教育活動を行える日を楽しみにしています。

主幹教諭から

生徒の成長を感じる瞬間がかけがいのない喜び

定時制高校、聴覚特別支援学校、全日制高校と様々な校種の養護教諭として経験を重ねました。どの学校でも生徒の成長を感じる瞬間は教師としてかけがえのない喜びです。

チームで仕事ができるのが魅力

主幹教諭として保健室で多様な生徒と向き合いながら、総務部長として学校全体の行事全般に関わる仕事を担当しています。先生方と協力して仕事を進めていくことは大きなやりがい、様々な個性を持つ先生方とチームで仕事ができることも教師の魅力の一つです。ぜひ私たちと一緒に兵庫の教育を盛り上げていきましょう。



県立西宮香風高等学校
主幹教諭 江口 志織
平成14年採用

教頭から

学び続ける力！君もこれさえあれば！

コロナ禍で、学校はスピード感をもって変わっています。変わらないのは、学び続ける教師のもと、子どもが大きく変容すること。GIGAスクール構想に乗り、「できない」を「できる」に、クラウドを活用して、前進です！



丹波市立南小中学校
教頭 堀 加奈美
平成4年採用

校長から

教育が未来をつくる

学校は今大きな変革の時を迎えています。これまで以上に教職への情熱や使命感、子どもたちへの教育的愛情や共感力、未知への挑戦や創造力、そして学び続ける姿勢が必要となります。ともに明るい未来を楽しみましょう。



県立生野高等学校
校長 福田 孝善
昭和63年採用

働きがいのある学校づくり

業務改善に取り組み、ワーク・ライフ・バランスの推進や、ハラスメントのない風通しの良い学校づくりに取り組んでいます。

育児短時間勤務制度を利用して働いている教員から



県立尼崎西高等学校
教諭 田中 悠子
平成20年採用

周囲のサポート

夫の単身赴任が決まり、週3日勤務の形態をとっています。職場は子育て中の方が多く、先生方の理解があり、大変働きやすい環境です。ロールモデルとなる先輩がいっぱいいることも心強く感じています。

仕事と子育ての両立

勤務日と家庭の日と、気持ちを切り替えてメリハリある働き方ができたことで、担当業務で成果を出し新聞等にも取上げられ、大きな自信となりました。勤務しない日はこどもと一緒に習い事に行き、PTA役員として行事に参加するなど、娘二人との時間を大切に過ごしています。

両立に不安を感じている人へ

この制度の活用により、公私共に有意義な時間を過ごすことができ感謝しています。職場で育児のアドバイスをもらうことも多く、支え合える環境です。

田中先生の日常的な1日 (週3日勤務の事例)



勤務すべき日

5:30 起床・朝食

(幼稚園から)

8:00 学校へ到着

8:45 授業

(授業準備)

12:35 昼食・休憩

13:20 授業

(授業準備)

15:10 放課後業務

・清掃指導

・授業準備

・会議 等

17:00 退勤

(幼稚園へ)

19:00 夕食

家事・育児

23:00 就寝



勤務しない日 (平日)

5:30 起床・朝食

家事・育児

(PTA 役員活動)

12:00 昼食

13:00 家事・育児

14:00 子どもの習い事

19:00 夕食

家事・育児

23:00 就寝



【教職員のための
休暇制度等について
詳しくはこちら】



【福利厚生に
ついて詳しくは
こちら】

育児休業を取得した男性教員から

周囲のサポート

「妻と一緒に息子にもっと寄り添い、成長を見守りたい」という強い気持ちから育児休業を取得しました。周囲の先生方との相談やサポートのおかげで、スムーズに取得できました。

仕事と子育ての両立

育休中は、日々の些細な変化や成長の様子を間近で見ることができ、この期間に妻と2人で育児をしていく基盤ができました。仕事から離れることや同僚に迷惑をかけることに不安がありましたが、育休を通して、子どもを育てていくことの大変さや大切さを実感しました。

両立に不安を感じている人へ

教師として生徒や保護者の方に接する際にきっと生かしていけるものを得たと思っています。今後、私も周りの同僚が育休を取りやすい環境づくりに協力していきたいと考えています。



県立千種高等学校
教諭 田村 駿
平成27年採用

第2次男女共同参画 教職員支援ひょうごプラン

【目標】

- ◎ 男女共同参画に向けた意識改革
- ◎ 議論・検討するあらゆる場面への女性の参画を促進
- ◎ ワーク・ライフ・バランスを支援する制度の充実
- ◎ 授業等の工夫・業務の効率化の推進



【第2次男女
共同参画教職
員支援ひょう
ごプラン】に
ついて詳しく
はこちら】

教職員の勤務時間 適正化推進プラン

【取組】

- ◎ 勤務時間の適正な把握
- ◎ 「定時退勤日」
「ノー会議デー」
「ノー部活デー」
の完全実施
- ◎ 先進事例（GPH50）を参考とした業務改善



【「教職員の勤
務時間適正化
推進プラン」に
ついて詳しくは
こちら】

兵庫県の教員の 給与・勤務条件

【初任給】（※神戸市内の高等学校勤務の場合）

以下の金額は、いずれも令和3年3月31日現在

区 分	修士修了	大学卒	短大卒
給 料 月 額	232,500円	210,800円	188,400円
教 職 調 整 額	9,300円	8,432円	7,536円
地 域 手 当	22,729円	20,607円	18,417円
義務教育等教員特別手当	3,000円	2,600円	2,300円
合 計	267,529円	242,439円	216,653円

【諸手当】

扶 養 手 当	配 偶 者	6,500円
	配偶者以外	子 10,000円 父母等 6,500円
住 居 手 当	借家・借間	28,000円以内
通 勤 手 当	交 通 機 関	59,000円以内
	自 動 車	55,000円以内
ボ ー ナ ス	6月	2.225月
	12月	2.225月

【勤務条件】

勤 務 時 間：1週間につき、38時間45分
 休 日 等：土曜日、日曜日、祝日、
 年末年始（12月29日～1月3日）
 年次有給休暇：年間20日付与（採用年は15日）
 最大20日繰り越し可能
 時間単位での取得可能
 夏 季 休 暇：5日



【給与と諸手当
について詳しく
はこちら】



【過去の選考
試験実施状況に
ついて詳しくは
こちら】

昨年度の選考試験実施状況

※「小学校・特別支援学校」及び「中学校・特別支援学校」には第2希望者を含む

区 分	受験者数	合格者数				倍 率	前年度 倍 率
		男	女	計			
小学校	1,810	162	219	381	4.8	5.2	
特別支援学校	193	6	14	20	9.7	9.4	
小学校・特別支援学校 計	1,817	168	233	401	4.5	4.9	
中学校・特別支援学校	国語	131	21	20	41	3.2	4.9
	社会	224	27	8	35	6.4	7.0
	数学	213	29	8	37	5.8	5.6
	理科	124	26	12	38	3.3	4.4
	音楽	89	4	14	18	4.9	4.8
	美術	58	6	10	16	3.6	4.3
	保健体育	285	18	8	26	11.0	8.0
	技術	26	11	0	11	2.4	3.1
	家庭	40	0	16	16	2.5	1.5
	英語	138	16	19	35	3.9	4.3
	特別支援学校	82	9	11	20	4.1	4.1
	中学校・特別支援学校 計	1,328	167	126	293	4.5	4.9
	国語	137	14	8	22	6.2	5.9
	地歴・公民	202	15	6	21	9.6	9.2
高等学校	数学	203	27	5	32	6.3	15.8
	理科（物理）	40	2	1	3	13.3	43.0
	理科（化学）	67	10	1	11	6.1	25.7
	理科（生物）	63	3	1	4	15.8	7.3
	音楽	22	1	4	5	4.4	21.0
	書道	15	0	2	2	7.5	15.0
	保健体育	320	10	4	14	22.9	14.4
	家庭	29	0	2	2	14.5	12.0
	看護	5	0	2	2	2.5	1.7
	福祉	11	1	2	3	3.7	3.0
	情報	31	7	1	8	3.9	9.3
	農業（農業・園芸）	22	3	1	4	5.5	3.9
	工業（機械）	12	1	0	1	12.0	2.6
	工業（電気・電子）	7	1	0	1	7.0	2.4
	工業（建築）	7	0	1	1	7.0	3.0
特別支援学校	商業	44	3	3	6	7.3	13.0
	英語	141	15	11	26	5.4	4.8
	水産	2	1	0	1	2.0	2.0
	高等学校 計	1,380	114	55	169	8.2	8.5
養 護 教 諭	320	0	35	35	9.1	8.2	
栄 養 教 諭	92	0	11	11	8.4	5.8	
特別支援学校	304	24	38	62	4.9	5.4	
合 計	5,241	473	498	971	5.4	5.8	

Q & A

年齢制限はありますか？

年齢制限はありません。
 ただし、令和4(2022)年4月1日
 の時点で60歳に達しないことが条
 件です。

過去の問題や解答例は公開 していますか？

令和2年度実施分については県教
 育委員会教職員課ホームページにて
 PDFデータを公開しています。なお、
 平成27年度～令和元年度実施分につ
 いては、引き続き、県民情報センター、
 地域県民情報センター及び県立図書
 館に配架しており、複写機による複写
 での提供(有料)を行っています。
 手続き等、詳しくは教職員課ホーム
 ページをご覧ください。

障害がありますが、受験で きますか？

受験できます。
 障害の程度に応じた配慮(手話
 通訳・問題用紙の拡大等)を行っ
 ておりますので、受験願書の入力
 申請フォームに入力してください。
 また、障害者を対象とした特
 別選考も行っています。
 詳しくは、教職員課選考試験
 係までお問い合わせください。

現在、大学院修士課程への 進学も考えていますが、合 格した場合はどうなります か？

最長2年間採用を猶予する特
 例措置があります。
 詳細は実施要項をご覧ください。

他府県で教員をしています が、試験の免除等の措置はあ りますか？

以下の方は、免除措置があり
 ます。
 他府県等の公立学校で現職の教
 諭・養護教諭・栄養教諭として、2年
 以上の勤務経験が必要とします(た
 だし、令和4(2022)年3月31日現
 在、休職・育児休業等の勤務実態の
 ない期間を除く)。
 この場合、第1次選考試験におい
 て、一般教養試験と教科専門試験
 が免除されます。

受験の際、上着は必要ですか？

上着もネクタイも不要です。
 ただし、受験にふさわしい服装を
 心がけてください。

日本国籍ではないのですが、 受験できますか？

受験できます。
 採用時には、任用の期限を附さ
 ない常勤の講師となります。た
 だし、管理職にはなれません。

教員免許取得見込みの場合、 出願時に証明書は必要ですか？

証明書は不要です。
 しかし、選考試験に合格しても令
 和4(2022)年4月1日までに教員
 免許を取得できない場合は、採用
 は取り消しになります。



©兵庫県2007

兵庫県市町別略地図



出願から採用まで

願書受付

令和3年4月19日(月)～5月14日(金)

第1次選考試験

- ・ 集団面接試験 令和3年6月26日(土)
- ・ 筆記試験 令和3年7月11日(日)

第1次選考試験結果発表

令和3年8月3日(火) 15:00～

第2次選考試験

模擬授業・個人面接・実験実技試験
令和3年8月15日(日)～26日(木)
のうち指示する日

第2次選考試験結果発表

令和3年9月下旬

採 用

令和4年4月1日

教員採用試験等に関する情報について

教員採用試験に関する情報や、台風の上陸等による交通途絶発生時における教員採用試験の実施に関する情報は、教職員課のホームページでお知らせします。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/index.html>



【スマートフォン
の方はこちら】

兵庫県教育委員会 教職員課

検索

お問合せ

兵庫県教育委員会事務局教職員課選考試験係

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL(078)341-7711(内線5654～5658)